門馬（もんま） まりえ 議員

ゼロカーボン
新たな10年の展望は
町長／豊かな自然、きれいな水残す

門馬

脱炭素技術の開発促進、経済的な合理性、国などの政策との整合性を踏まえ、再生可能エネルギーとの相互補完を成し得ながら、火力発電所の持続可能な将来像を事業者である㈱ＪＥＲＡと共に描いていくとのことですが、第２期復興・創生期間となる新たな10年に向け、火力発電を有する自治体として「持続可能な開発目標」への展望をどのように捉えていますか。

町長

２０５０年までに世界の潮流となった脱炭素社会の実現を目指すため「広野町ゼロカーボンシティ宣言」をしました。

この目標の実現には、町民や広野火力発電所の事業者である㈱ＪＥＲＡをはじめ、すべての事業所と一体となり省エネルギー対策の徹底、再生可能エネルギーの最大限の活用、二酸化炭素の回収・再利用などの技術開発、ライフスタイルの変革が必要となります。

有識者や事業者の意見を取り入れたビジョン策定を行い、短期目標、中・長期目標を示し、将来世代に豊かな自然と里山、きれいな水を守り残したいと考えています。

今後は、環境省や経済産業省と連携を図り、町民、各事業者と一丸となって、地球温暖化対策を強力に推進していきます。

水がきれいな浅見川（上浅見川）

タクシー利用券
ワクチン接種への対応は
町長／電話受付時に申請受ける

門馬

ワクチン接種の際の高齢者の移動手段として、自家用車、町民バス、社協の外出支援事業の活用の他に、タクシー利用券での対応を行う準備を進めているとのことですが、具体的にどのように行いますか。

また、広野町に住所があり町外の施設等に入所している方への対応についてはどのようになりますか。

町長

65歳以上の方、身体障害者福祉法等の規定による身体障害者手帳の交付を受けた方、運転免許証を返納された方を対象者として、電話でのワクチン接種予約受付の際にタクシー利用を希望される方の申請で、タクシー利用料金助成券を交付します。

施設等に入所している方への対応については、住民基本台帳の登録があるすべての方に接種券を送付し、施設の嘱託医が巡回等により入所者に接種を行って、接種券を発行した自治体に対して、嘱託医が所属する医療機関が国保連合会を通じて請求することになります。

きたごう みちひろ
北郷 伯弘 議員

北郷

富岡地区交通安全協会の広野分会や、防犯指導隊広野分隊の皆さんによる交通立哨を始め、関係機関の皆さんによる見守り等が行われていますが、登下校中における子どもたちの安全を図るため、新年度に向けてどのような取り組みを行いますか。

登下校
新年度の交通安全見守りは
町長／こども１１０番の家を創設

町長

学校を中心とした半径２㎞の定義に基づく徒歩通学を継続し、児童生徒の徒歩通学の安全管理体制を、各機関と連携して、学校並びに保護者の理解のもと、子どもたちが安全安心に徒歩通学できる万全な交通安全管理体制の構築に取り組みます。

令和３年２月には、ドライバーに注意喚起を促す、「キッズゾーン」を新たに13カ所設けました。

新年度は、防犯パトロール隊は、登下校時のパトロールを午前７時から８時、午後３時以降８時まで実施します。

また、新たに「こども１１０番の家」を創設します。

北郷

町では震災以降、広野駅東側開発整備や第１期事業として産業団地を造成し、広野みらいオフィスビルやホテルハタゴイン広野などが出来ています。

現在は、第２期事業として住宅用地造成事業や、広野駅構内及び未来のかけ橋エレベーター設置も始まります。

このような中で町民やふたば未来学園の生徒達が利用している駅前の整備をどのように考えていますか。

駅周辺
今後の整備方針は
町長／利便性向上に取り組む

町長

駅西側については、平成30年度に車いすの方も利用できる多目的トイレを新設し、令和３年度は未来のかけ橋、令和３年度から４年度にかけて駅構内のこ線橋にエレベーターを設置する工事を行います。

駅舎の改築については、基本構想が終了しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響によりエレベーター工事が遅れていることから、駅構内及び未来のかけ橋へのエレベーター工事が終了してから、ＪＲ東日本水戸支社と協議を行い、実施設計から建設工事に移行して行く予定です。

これらの工事がすべて終了した時点で、駅西側の駅前広場に着手し、安全のための歩車道分離型ロータリーの整備、駅利用の町民やふたば未来学園生徒の利便性向上に取り組んでいきます。

未来のかけ橋から見た広野駅（下浅見川）